2025年度パターンメーキング技術検定試験

■2級フラットPMまたはドレーピング実技

「試験時間〕9:30~13:00

◆課題:こちらに記載した2種のデザインに類似した「ジャケット」を1種出題します。 (実際の試験問題は、この頁に記載したデザインと同じものが出題されるとは限りません)

◆方法:フラットパターンメーキングまたはドレーピングのいずれかの方法を選び、ファーストパターンと シーチング半身組み立てを完成させる。

◆条件:素材は、中肉のウール。

◆提出物と提出方法:次の2点を提出。

①シーチング(片身頃)をピンで組み立てボディに着せつけたもの(裾・袖口・前端は出来上がりに折って止めること。)

②ファーストパターン(必要と思われる記号・名称などを記入) (フラットパターンメーキングの場合は、原型を使用した作図を添付のこと)

注意事項:今年度よりフラップやラペルなど裁ち切りの場合は減点扱いになります。※ボタンは除く。



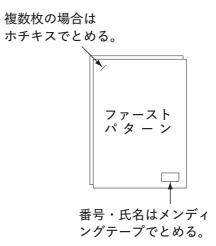






※本協会の許可なく画像を使用することは禁止します。

- ●受検者各自が持参した 原型を使用のこと。
- ●シルエット原型、服種 別原型は試験会場で使 用不可。



※公式HPに昨年の問題の解答と対策が掲載しております。ぜひご確認ください。